

Shionogi Business Report

2017年度 第153期 上期 2017年4月1日～2017年9月30日 証券コード：4507

株主の皆さまへ

シオノギグループは、「基本方針」(1957年制定)に定めた「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」ことのグローバルでの具現化を目指しています。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

2017年度の取り組み

日本国内、海外ともに、継続的なビジネスオペレーションの進化を通じた生産性の向上を目指し、株主の皆さまにシオノギの成長をともに実感して頂けるよう取り組んでおります。



代表取締役社長

手代木 功

代表取締役会長

坂野 元三

中期経営計画SGS2020におけるビジョン 創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける

2016年度に積み残した課題

【国内事業における課題】
新製品群の拡大

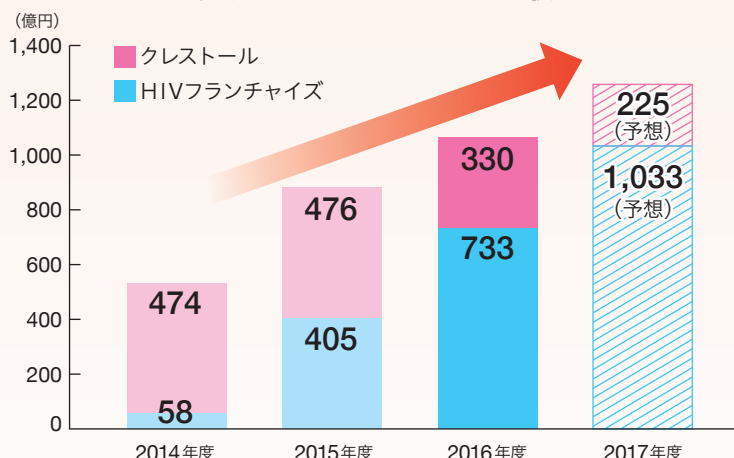
【海外事業における課題】
販売及び利益貢献

【生産性に関する課題】
ロイヤリティーを除いた従業員
1人当たりの売上高/営業利益の改善

2017年度の位置づけ

SGS2020(2016年10月更新)を
達成するための最初の1年

HIVフランチャイズの拡大による 安定したロイヤリティー収入



2017年度の基本戦略

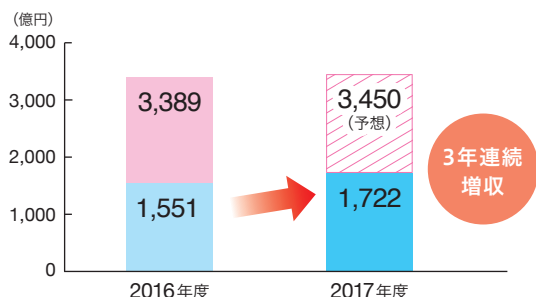
- 事業環境の変化に対し、「**新製品の強化・拡大**」によりチャレンジを乗り越え、増収増益を達成する
- **さらなる成長ドライバーのグローバル開発を継続的に推進**し、持続的な成長をより確かなものにする

SGS2020の詳細については、当社ウェブサイトをご参照ください。http://www.shionogi.co.jp/ir/pdf/p161031_1.pdf

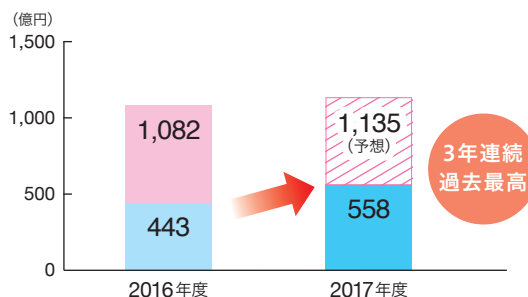
活動報告

2017年度上期業績のポイント

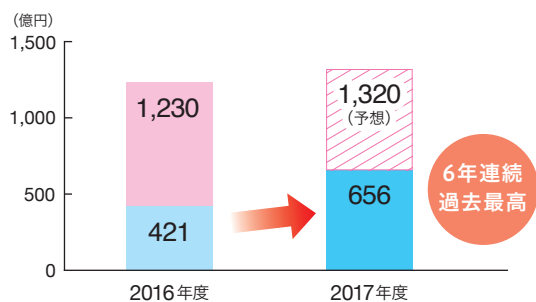
売上高
1,722億円 (前年比 11.0% ↑)



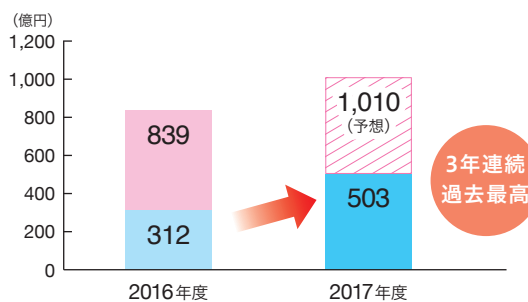
営業利益
558億円 (前年比 25.9% ↑)



経常利益
656億円 (前年比 55.6% ↑)



親会社株主に帰属する四半期純利益
503億円 (前年比 61.3% ↑)



■ 通期 ■ 上期

財政状況等その他詳細については、当社ウェブサイトをご参照ください。 <http://www.shionogi.co.jp/ir/library/materials.html>

2017年度通期業績予想の修正

2017年度通期連結業績予想

(単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益
2017年度当初	3,400	1,125	1,235	920
2017年度修正	3,450	1,135	1,320	1,010
増減額	50	10	85	90

為替レート (期中平均)	2017年度 前提
ドル	110.0円
ポンド	140.0円
ユーロ	120.0円

日本・米国において新製品を発売

日本

- がん疼痛治療薬
メサペイン® (4月11日)
- ADHD治療薬
インチュニブ® (5月26日)
- オピオイド誘発性便秘症治療薬
スインプロイク® (6月7日)

米国

- オピオイド誘発性便秘症治療薬
Symproic® (10月12日)

パイプラインの状況(2017年10月時点)

新規インフルエンザ治療薬候補S-033188 (一般名:バロキサビル マルボキシル)

- シオノギ創製の全く新しいメカニズムの新規インフルエンザ治療薬候補
- 経口による1回だけの服用で治療が完結
- 2015年10月に厚生労働省から「先駆け審査指定制度」*の対象品目に指定
- フェーズIII試験主要目的達成
- 国内承認申請を実施(2017年10月25日)

*先駆け審査指定制度

有効な治療法がなく、命にかかわる疾患に対し、革新的医薬品を日本初で早期に実用化するため日本での開発を促進する制度

ロシュ社との強固な連携により全世界での販売に向けた開発を推進

パイプライン
ステージ別品目数

フェーズI

5品目

フェーズII

7品目

フェーズIII

7品目

申請・承認

6品目

詳しい開発品状況は、当社ウェブサイトをご参照ください。 <http://www.shionogi.co.jp/company/index.html> (開発品一覧へ)

外部評価

アメリカの大手金融情報誌(Institutional Investor誌)が発表する、優れたIR活動をおこなう企業ランキングにおいて高い評価を受け、「Most Honored Company」に、2年連続で選ばれました。

さらに、日本証券アナリスト協会からは、積極的な情報開示への取り組みが評価され、「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」において医薬品部門の第1位に選定されました。



また、シオノギは、ESG(環境、社会、ガバナンス)、SRI(社会的責任投資)に関するグローバルの評価機関から高い評価をいただき、ESGインデックスの構成銘柄として組み込まれています。



各項目についてはこちらをご参照ください。

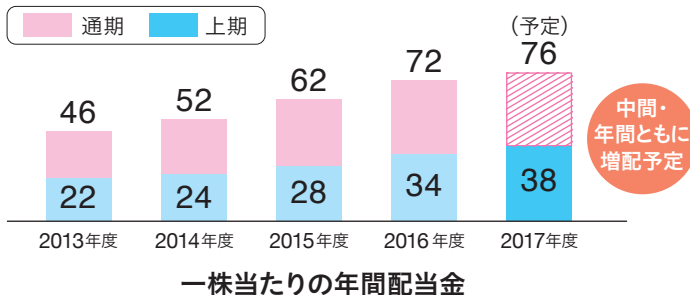
■ MSCIの各指数
<https://www.msci.com/japan>

■ モーニングスター社会的責任投資株価指数
<https://www.morningstar.co.jp/sri/list.htm>

株主還元について

配当について

1株当たりの中間配当金 38円



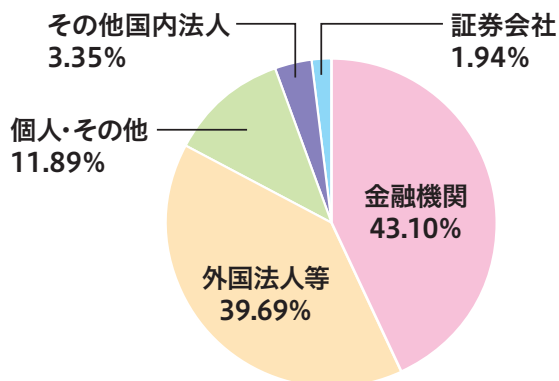
当社は、薬を通じた社会課題の解決に取り組むことで、創薬型製薬企業としての企業価値向上を図ってまいります。

そのために、事業活動により得られた利益は、将来に向けた成長投資や戦略的投資などにバランスよく配分するとともに、配当については、皆さまとともに成長を実感して頂けるよう、2020年度まではDOE(株主資本配当率)4.0%以上を目標に毎年安定的に向上させて参ります。

今中間配当は1株当たり38円となり、4円の増配になります。

株式の状況

- 発行可能株式総数 1,000,000,000株
- 発行済株式の総数 329,136,165株
- 株主数 29,015名
- 所有者別株式分布



(注)所有者別株式分布状況は自己株式を「個人その他」に含めて、表示しております。

株主メモ

- ◇事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- ◇定時株主総会 6月
- ◇基準日 定時株主総会:3月31日 期末配当金:3月31日
中間配当金:9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- ◇単元株式数 100株
- ◇公告掲載方法 電子公告
当社インターネットホームページ (<http://www.shionogi.co.jp/ir/announcement.html>) に掲載しています。
- ◇上場証券取引所 東京
- ◇証券コード 4507
- ◇株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
(東京都千代田区丸の内1丁目4番1号)
- ◇同事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(大阪市中央区北浜4丁目5番33号)
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページ) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

＜株式事務手続のご案内＞

- ◆住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等のお届出およびご照会先

証券会社等の振替口座で保有されている株式に関する手続	株主様が口座を開設されている証券会社等
特別口座に記録された株式に関する手続	当社が特別口座を開設している三井住友信託銀行(ご照会は上記の電話照会先をお願いいたします。)

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。

このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

- | | |
|--------|---|
| 主な支払調書 | *配当金に関する支払調書
*単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書 |
|--------|---|

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主様

下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。
三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031



〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目1番8号
<http://www.shionogi.co.jp/>

